

教育カウンセラー沖縄

〒902-0061 沖縄県那覇市古島 1-14-6 教育福祉会館内 電話 098-884-2578 代表：川上 啓一

喜瀬 乗進 先生のご逝去を悼む

8月28日に喜瀬乗進先生が亡くなりました。享年74歳。当協会の発足時（2001年）から会の運営に携わり、そして近年は代表、副代表としてご尽力されていらっしゃるだけに、誰もがこの訃報に驚かされたのではないのでしょうか。

先生のお通夜に伺ったその帰宅後の食卓に流れていたテレビから「ラフターヨガ」という言葉が流れてきました。ふと目を向けた画面には、乗進先生の満面の笑顔が映っていました。真っ青な青空の下、緑の芝生の公園で、お仲間と一緒に「ワッハッハ〜」と大きな声で笑っていらっしゃるあの笑顔の乗進先生がそこにいました。

31日の首里観音堂での告別式には、乗進先生とのお別れを惜しむ多くの方々の姿があり、情熱の教育者であられた乗進先生のお人柄が偲ばれました。奥様の茂代先生、息子さんの悲しみはいかばかりかと存じます。心よりご冥福をお祈りします。合掌。

1：教育カウンセリング夏期講座

2016年度夏期講座は、8月2日から8月13日にかけて16コマの講座を設定しました。今年度の受講総数は475名で、昨年度より約60名増えて学びの夏となりました。特に、二つの招聘講座と最終日の教育講演会には、会場定員いっぱいの皆さまにご参加いただき、関心の高さが伺えました。今後も、ニーズに即した講座を提供して行きたいと考えております。講師の先生方、受講者の皆さま、ありがとうございました。

☆ 各講座振り返り（アンケートより印象に残った事・分かった事・気づいた事の抜粋）

<招聘講座 アタッチメント（愛着）の視点から援助者の関わりを考える>

中尾達馬（琉球大学教育学部准教授）

「安心感の輪」を意識して子どもを見ることの大切さ／「アタッチメント」の本質がわかったような気がする。今までのとらえ方とは違っていた。／「愛着障害は日本ではありえない」ということ。人の心は強いんですね。／愛着は遊びのみでは育まれない。恐れや不安な状況を助けてくれた人に対して育まれる。／シャークミュージック

<子どものアンガーマネージメント> 波平利美（上級教育カウンセラー）

怒りは、人を傷つけるためにあるのではなく、自分を守るためにある。／「怒ってもいい」ということ。／おこりんぼうさんの約束が印象的／怒りは二次感情／6秒ルール／感情は徒弟制／自己調整の発達のため、物語を大人と共同構築する／m&mゲーム良かった

<いきいき臨床美術体験 ～作品の制作を楽しみながら脳を活性化～>

仲本イツ子（上級教育カウンセラー）・眞榮田壽賀子（臨床美術士）

感じることを描く。右脳を活性化させる。／心の叫びを素直に表現できて、すっきり／無心になってやることが、本当の自分を取り戻すことに気づかせてもらった／「二人で描く線と色彩の抽象画」は以外性があった、楽しかった／自分の心が躍るようにできた

<個別配慮を必要とする子どもたち ～学級力の向上をめざして～>

石川喜代美（上級教育カウンセラー）

教師であるが故の思い込みや、つい出てしまう言葉など、今一度自分を見つめなおしたい／教育は「社会化」を促すためのものということ／アイスブレイキングの例やグループでの話し合いの手法等お土産になった／ABC分析とABC支援をもっと知りたい

<気になる子どもの理解と対応～そのⅡ> 佐久川博美（那覇市療育センター臨床心理士）

気になる行動の気づきのポイント／発達課題を持った子どもと保護者への支援について。親と子の歴史を考える／保護者への配慮の仕方／事例検討で他の方の意見が聞けて参考になった／支援者は、まず自分自身を知ることが大切／エゴグラムで自分を確認し、気をつける要素がわかった／中学の教員なので幼児期の発達の理解の良い機会になった。

<解決志向アプローチ ～才能をいかす～> 長田清（長田クリニック 精神科医）

ソリューショントーク（解決に焦点をあてる会話）を、直ぐに実践していきたい／自分の才能に気づくことができ嬉しい／問題に目を向けるのではなく、未来に目を向ける／ワークを重ねるうちにどんどん自分が元気になっていった／リフレーミングの大切さ／解決志向アプローチの内容が、とても新鮮でした／簡単で具体的なゴールを作る

<ビバ！ビバ！折衷主義！ ～カウンセリングの諸理論～>

上原稲子（上級教育カウンセラー）

「心という命を預かっている」という言葉にすごく衝撃を受けた／相手は「自分」という存在のプロ／「クライアント」を「カスタマー」にすることが大事！／経験から学んだ事例を分析し、わかりやすかった／「身の丈でいい」ということで、少し楽になった

<面接技法スキルアップ・ワークショップ> 上原稲子（上級教育カウンセラー）

ロールプレイの大事さ／使えないカウンセリングはただのおしゃべり／キーワードを聞き逃さない、見極める、適切なアドバイス／金魚鉢方式／ロールプレイで観察者になることで、自分自身も振り返ることができた／エゴグラムで自分のタイプがわかった

<Q-Uアンケートの基礎> 濱川尚子（中学校教諭）・仲里直美（中学校教諭）

先生自身の取り組みを聞け、明日すぐに使える内容が盛りこまれていた／Q-Uの見方から介入までが理解できた／尚子先生の引き出しの多さに驚きました／中学校の先生方がチームで動いているのに対し、小学校教諭は孤独だと感じた／教師タイプとの関連性

<Q-Uアンケートの活用> 仲里直美（中学校教諭）・濱川尚子（中学校教諭）

K-13法を用いての事例検討。学んだことを学校で取り組んでみたい／学級経営の大変さが理解できた／K13法を初めて体験／複数の視点で捉えることの良さと重要性／講師の先生方の具体的な実践例が勉強になった／Q-Uをホントに現場で活かしていること



＜招聘講座 WISC-IVの結果を教育現場で活かす ～検査結果の理解と支援～＞

城間園子（琉球大学教職大学院准教授）

「個々の特性をいかす」ことが大事なのを再認識／神経心理学的特徴、臨床心理学的評価、行動心理学的評価の3つのアセスメントが必要／検査結果を学習支援につなげる／総合的に子を把握する。検査は絶対ではない。解釈は柔軟に／事例から、検査結果の所見、それを踏まえた指導支援の流れが分かった／ビジョントレーニング／脳科学の視点

＜LD・ADHD等の心理的疑似体験ワークショップ＞ 神保しげみ（上級教育カウンセラー）

発達に偏りのある子の困り感や不満感を体験できてよかった／体験を通して子どもの気持ちがわかった／学習意欲が無くなるのも当たり前。サポートを工夫していきたい／今後の関わり方を見直す／固有覚・前庭覚を初めて知った。学びたい／神保先生の人柄

＜保護者を味方にする効果的な対応＞ 仲村將義（上級教育カウンセラー）

教育困難の背景、対応策の骨子がわかりやすい／勇気づけの言葉や心構え／「相互尊敬」「相互信頼」が「相互協力」になる／保護者も解決に向けてのチームの一員／ロールプレイをすることで保護者の立場が理解できた／仲村先生にもっとじっくり学びたい

＜グループスーパービジョン＞ 仲村將義（上級教育カウンセラー）

受講することで、勇気がわく、要点がクリアになる、素直にアイデアを受け止めやすい、対等平等に支援しあえる／独りよがりにならないために、自分自身の活動の振り返りが必要／貴重な研修の機会にもかかわらず参加者が少なくてもったいなく感じる。

2：教育実践交流会 8月13日（土）9：30～11：40

3名の会員による実践発表で、今年度も素晴らしい教育実践交流会を持つことができました。お一人25分の持ち時間ではとても収まらない豊富な内容で、質疑の時間には活発な質問がなされ、実践に学び、明日へのヒントを得る事ができました。発表者の先生方、ありがとうございました。「来年こそは発表を・・・」とお考えの会員の方は、事務局までお知らせ下さい。次年度の発表者を募集しています。また、中級以上の資格取得を目指している方も、ご自身の活動の振り返りの機会としてご活用下さい。資格取得に必要なポイントとしてカウントされます。

領域	発表者	テーマ
小学校	島袋初美 (美里小学校)	「温かいクラス作り～つむぎ合う活動を通して～」
中学校 相談	比嘉ゆか (こころの相談室)	「こころの教育相談」
高等学校	伊佐尚子 (学校法人 KBC 学園 IDA 高等課程・ 未来高等学校)	「通信制高校における教育相談 ～学園の取り組みと校内職員研修を通して～」

＜参加者の声＞

- ・島袋先生の「学び合いを始めると子どものことが信じられるようになった」というお言葉、すごいと思いました。
- ・温かいクラスを「つむぐ」という言葉が素敵です。



- ・比嘉先生が、校内で先生方に働きかけるパワーと温かきを感じました。

- ・「こころの相談室」では、いろいろなツールを使って生徒とつながろうとしていた。
- ・伊佐先生の発表で、KBC 学園の温かい取り組み、子どもを学校に惹きつける活動がとてもよかった。非常に中身の濃い、充実した活動が展開されていた。
- ・KBC 学園について、初めて知ったことが多い。私立の良さ、先生方の真剣さは、公立学校でも見習うことだと思いました。
- ・三者とも、単なる「発表」というより「講話」に近い素晴らしい内容でした。
- ・発表の時間を長く（45分～1時間程度）してほしい。

3：教育講演会 8月13日（土）14：30～16：00

演題： 「風俗調査から見える家族・学校・ネットワーク」

講師： 上間 陽子 先生（琉球大学教職大学院 教授）

性風俗で働く少女へのインタビューをされている上間陽子教授に、性風俗産業で働く若者の状況についてお話しいただいた。

お話を伺っている途中から、みぞおちの辺りに重さがたまってきた。^{チユフ}美ら島と称されている私たちの島・沖縄の過酷な現実を突き付けられた気がした。「貧困」の問題がここまで波及していることに愕然とした。家庭や学校に居場所がない子が生きる上で選択せざるを得なかった、否選択の余地無く性風俗業界で働く子たちに「自己責任」との言葉のもとに目を背ける現実がある。その一端を私自身も担っていたのではないか・・・。

過酷な現実があることを知った今、目を背けず私にできることを、ひとつひとつやっていくしかないと思った。「知る」ことはスタートである。その機会を与えて頂き、ありがとうございました。

<参加者の声>

- ・衝撃的な話で、若い体がとても痛々しく感じました。
- ・貧困の連鎖を断ち切る必要を感じた。
- ・現状がこんなにひどいものだとは知りませんでした。苦しい内容でしたが、向き合わなければならないことだと思います。
- ・過去の担当ケースで、無力感を感じたことを思い出しました。今後、私自身のスキルを磨いてその子たちに何か手伝いができるようにならなければという思いを強くしました。
- ・風俗業界での過酷な状況には、本当に絶句しました。
- ・明日からは、自分のできることを探そうと思いました。
- ・ここまで踏み込んだ話がきけて良かったです。
- ・「風俗業界に足を踏み入れてしまう子たち自身も、自己責任と思わされてしまっている現実がある」（私たちは）（大人は）（支援者は）そのことへの憤りを忘れないこと。
- ・心から興味を持っていることを相手に伝える。（そうすることで）心の声が聴ける。
- ・10代の女の子たちの救いを真剣に考えたい。目をそらしていた大人へのつけが回ってきたかも。目をそらさず向き合いたい。
- ・子どもに悪い子はいない。すべて大人の責任だと思いました。大人の一人として、私にできる介入をし、支えになりたいと思いました。
- ・上間先生の、子どもたちへの声かけの仕方や、心の声を聴くために、中へ入っていく方法が参考になりました。
- ・上間先生の真剣に関わっている姿に感動しました。

4：養成講座 日程決定しました！

日 時 2017年1月7日（土）8日（日）9日（月・祝）

会 場 浦添市産業振興センター 結の街

期日	9:30～12:30	13:30～16:30
A 基礎講座	1/7 (土) A-1 個別面談の基礎技法 静岡県袋井市子ども支援室主任専門相談員 小林純代	A-2 生涯発達と発達課題 鹿児島大学教授 大坪治彦
	1/8 (日) A-3 構成的グループエンカウンター 公立学校スクールカウンセラー 水上和夫	A-4 対話のある授業 -SGEを授業づくりにいかす- 公立学校スクールカウンセラー 水上和夫
	1/9 (月) A-5 支援者のためのメンタルヘルス 琉球大学非常勤講師 仲村將義	A-6 教育カウンセリング概論 公立学校スクールカウンセラー 神保しげみ
B グレードアップ講座	1/7 (土) B-1 キャリアカウンセリング 公立学校スクールカウンセラー 下門美恵子	B-2 特別なニーズへの対応 静岡県袋井市子ども支援室主任専門相談員 小林純代
	1/8 (日) B-3 アセスメントの実際 鹿児島大学教授 大坪治彦	B-4 対話のある授業 -SGEを授業づくりにいかす- 公立学校スクールカウンセラー 水上和夫 ※基礎講座と合同となっております
	1/9 (月) B-5 ライフスキル 琉球大学非常勤講師 富永妙子	B-6 内観 琉球大学非常勤講師 仲村將義
C 中級認定	1/7・9は、B：グレードアップ講座と共通	
	1/8 (日) B-3 アセスメントの実際 鹿児島大学教授 大坪治彦	中級認定試験

※ 近日中に本部からご案内が届くと思います。ご確認ください。

5：中級受験を考えていらっしゃる皆さんへ <重要！>

今回から受験の流れが変わります。ご注意ください。

これまで、中級認定試験受験後に必要書類（申請書類・著作物1編・スーパービジョン記録1ケース）を本部に提出する流れでしたが、今回から受験前に提出することになりました。実は、沖縄以外は受験前提出のところ、のんびりやの気質のウチナヘンチュにあわせてご配慮いただいております。

しかし、例年必ず、受験したものの書類を提出しない受験者がひとり、ふたり存在することから、特例が廃止されることとなりました。

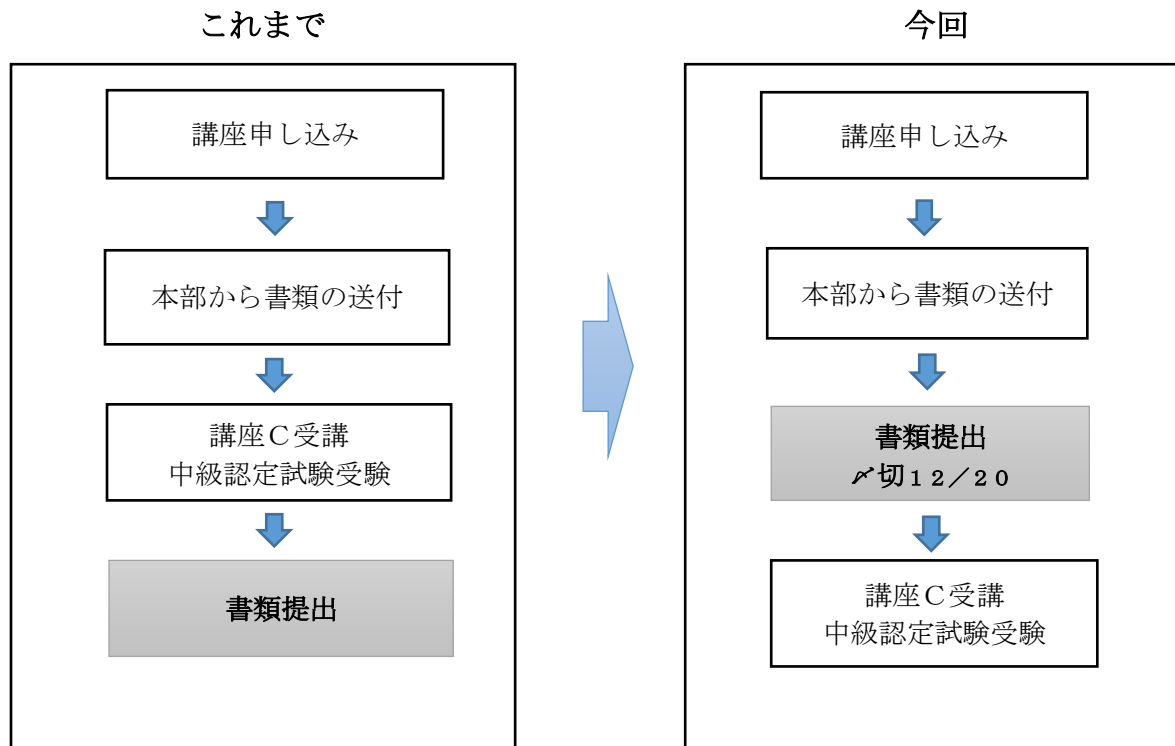
そうすると、特にスーパービジョンの記録はレポートと記録表を記入の上、スーパーバイザーにスーパービジョンを受け記録表を書いてもらわなければなりません。まだ1度もスーパービジョンを受けたことが無い方は、この1、2カ月の間にそれらのことをやらなくてはなりません。大忙しです。

スーパービジョンは、上級教育カウンセラーが行います。早め早めにコンタクトをとられ日程調整をされ、スーパービジョンを受けるようにしてください。

(問い合わせは沖縄教育カウンセラー協会事務局まで。事務局からの連絡を受け上級が回答いたします。)

上級教育カウンセラー

石川・伊徳・稲葉・下門・神保・知念・照屋・富永・友利・仲本・波平・宮城



6：対策講座

○初級認定試験対策講座 料金：1000円

12月17日（土） 13：30～16：30 担当：下門美恵子

○中級認定試験対策講座 料金：2000円

12月17日（土） 9：30～12：30 理論 担当：神保しげみ

13：30～16：30 口述試験・面接ロールプレイ

担当：照屋・波平



7：定例会について

以下の定例会を開催します。日程が変更になる場合もありますので、開催日2日前の木曜日までに、事務局にお申し込み下さい。申し込みが無い場合、開催されないこともございますのでご了承ください。尚、会費として1回につき500円いただきます。

① 初級対策勉強会

担当：波平 利美

内容：初級テキストを使い、各章の要点を押さえて学びあう

期日：11月19日（土）

12月 3日（土）

時間：13：30～15：30

② 中級対策勉強会

担当：神保しげみ

内容：中級テキストを使用した理論についての学習

期日：11月19日（土）

12月10日（土）

時間：10：00～12：00

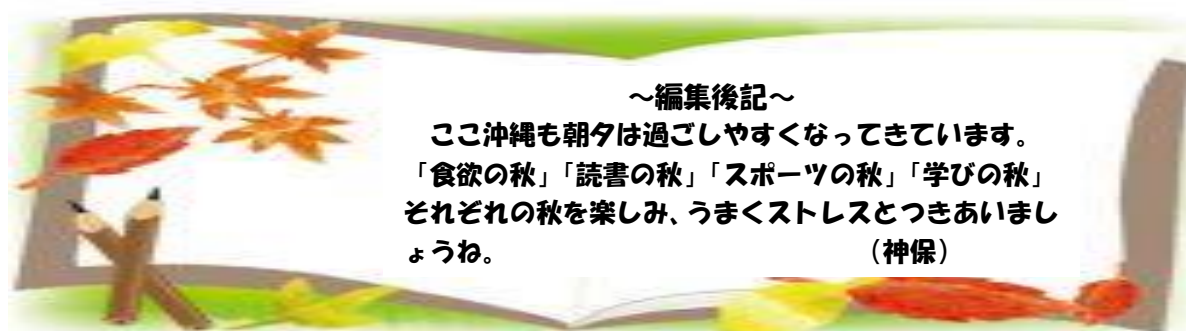
8：お願い

○年会費について

会員の皆様にお納めいただいている年会費（3000円）は、沖縄教育カウンセラー協会の活動を支える主要な財源です。協会の継続・発展のためにも皆様方のご協力を切にお願い申し上げます。尚、年会費**3年分未納の場合は自動的に退会**となります。会費納入状況をご確認希望の方は事務局までお問い合わせください。

○キャンセルについて

夏期講座受講の申し込み、及びキャンセルは、（可能な限り）各講座開催の3日前までにお願いします。今年度は、皆さまのご協力で、資料や準備物の過不足の問題は改善されました。しかしながら、定員オーバーにより受講申込をお断りしたにも関わらず、当日は無断キャンセルにより受講枠に余裕がでた講座も複数ありました。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いします。



JECAO

特定非営利活動法人 日本教育カウンセラー協会沖縄支部

〒902-0061 沖縄県那覇市古島1-14-6

電話 098-884-2578 FAX 098-885-0783

メールアドレス jecaokinawa@otc.ne.jp

ホームページ：<http://www.otc.ne.jp/~npo-oeca/>